

PDCAサイクル情報共有シート

分野	番号	課題名	目標設定	PLAN	DO	CHECK	ACT
集学的治療・標準的治療等の提供							
手術療法の提供							
放射線治療の提供							
化学療法の提供		外来化学療法の安全性向上	PS不良(3-4)例への外来化学療法提供率<5%	PS不良例に化学療法が行われる頻度、理由を調査する	12か月(2014.01.01-2014.12.31)のデータを収集・解析	現時点で1.0%(104/10,321)と目的を達成していることを確認。しかし、必要な臨床検査を行っていない事例があることが問題となる	継続して調査/1.0%の原因を精査する。
		2nd round	化学療法(入院・外来)中の必要な検査を徹底させる	化学療法施行中の必須臨床検査項目を定める	2015.05.20 がん化学療法委員会にて正式決定		
緩和ケアの提供		全てのがん患者に対する緩和ケアスクリーニング実施	2015年3月時点でのカバー率>95%	12月いっぱいにて試験調査を終了し、3月末までに全外来・入院患者に導入する	実行中	対象を全入院・外来患者に広げた。スクリーニング数は、2014年10月の55件/月から2015年4月の170件/月に増加している。	カバー率を計算できる方法を模索中
病病連携・病診連携							
セカンドオピニオンの提供							
相談支援							
がん患者の療養生活の質							
院内がん登録		院内がん登録結果のホームページ公開	毎年12月までに2年前のデータを完全公表	主要5部位治療別、ステージ別治療件数、主要10部位登録数	実行中	目標に到達	継続
臨床研究・調査研究							
研修		卒後2-5年医師全員に対する緩和ケア基礎研修実施	2015年度>60%	卒後2年目の医師受講の義務化・3-5年医師も含めた勸奨(代休を保証)	卒後2年目医師20名全員受講済み	3年-5年目医師のデータベース未作成	3年-5年目医師のデータベースを作成し、受講状況を分析する
		上記以外スタッフに対する緩和ケア基礎研修実施	2014年度までの累積受講者>80名(36.6%)	診療科毎に目標を決めて受講計画	受講計画に従い2015年8月50名が受講予定	2015年1月1日現在75名	受講計画の見直しを行う予定
その他							